



No.02 令和 7 年 5 月 23 日発行

三条市立栄中学校
電話 0256(45)3873
FAX 0256(45)3874



<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/sakaechu/>

挨拶で学校も地域もウェルビーイングを実現しよう

始業式、入学式から1か月がたちました。皆さんにとって、どんな1か月だったでしょうか。1年生にとっては、ようやく緊張がほぐれ、中学生としての生活になれてきたころでしょうか。2年生は「先輩」と呼びかけてもらえる嬉しさと、責任を感じる1か月だったかもしれません。3年生は、生徒会のリーダーとしての活動や修学旅行など、とても忙しく充実した毎日だったことでしょうか。

私は、始業式や入学式で、栄中学校に関わるすべての人にとって「ウェルビーイング（幸せ）な学校」にしたいとお話ししました。皆さんが毎日の生活の中で、少しずつ「やってみよう」「何とかなる」「ありがとう」「ありのまま」の4つの力を高めていけるようにしたいと考えています。

今回は、その4つの中の「ありがとう」の力、つまり「感謝とつながり」について考えてみましょう。

栄中学校の生徒会、栄翔会では、4月・5月の目標を「気持ちの良い挨拶をして仲間と関わろう」としています。挨拶はコミュニケーションの出発点、人間関係の基本となるものです。挨拶をきっかけにして、仲間や学校職員との関わりを増やしていこうという目標は、とても素晴らしいことです。皆さんの挨拶の様子はどうだったでしょうか。

挨拶がコミュニケーションの出発点と言われるのは、挨拶が相手を認め、大切にしていることを示すものだからです。相手の顔を見てさわやかな挨拶を交わすことで、お互いに清々しい気持ちになれるのは、自分が大切にされていることを実感でき、自分も相手を大切にしようという気持ちになれるからでしょう。

けれども皆さんの中には、元気な声で挨拶することが苦手という人もいるかもしれません。朝が苦手で元気が出ないという人もいるでしょう。そういう人は、挨拶されたらニコリと笑顔で会釈をするなどしたらどうでしょうか。軽く手を上げるだけでもよいでしょう。「挨拶してくれてありがとう。あなたの気持ちは受け取りましたよ」ということを示せばよいのです。一人一人が自分にできる精一杯の挨拶を相手に示すことが、関係をつくり、つながりを育てることになります。

このことは、学校内だけにとどまるものではありません。栄中生には、地域でもぜひ明るい挨拶をしてほしいと思っています。皆さんから挨拶をすることで、地域の方々も明るい気持ちになるでしょう。地域の皆さんは、栄中生のことをいつも温かく見守り、応援してくださっています。そのことに対する感謝の気持ちを挨拶にのせて示していきましょう。そうすることで、学校も地域も含め、ウェルビーイングを実現できるのです。（文責：校長）

三条市立学校【教科書展示会案内】

6月13日(金)から6月26日(木)までの期間中、三条市内では次の2会場で教科書展示会を開催します。教科書センターでは令和7年度教科書目録に登載されている小中学校用教科書と高等学校用教科書を、まちやまでは現在使用している小・中学校の教科書を全て展示します。ぜひ御覧ください。

(1) 三条教科書センター（三条市役所栄庁舎3階）【小・中・高用教科書展示】

＜展示時間＞ 月曜～金曜 9:00～17:00 土・日曜は閉館

(2) 三条市立図書館本館（まちやま）【小・中用教科書展示】

＜展示時間＞ 平日・土・日曜 9:30～22:00 6月16日(月)は閉館

【問合せ先】 三条市教育センター 45-1116

